

実務経歴書

[記入注意] この実務経歴書は、勤務先(自営業を含む。)ごとに作成し、今までの建築に関する実務の経歴について業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることになり、手続が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法(昭和25年法律第202号)上の措置若しくは登録が認められない場合もあります。

私は、^{二級}木造 建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違ないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が事実で、かつ、正確であることを誓います。

年 月 日

愛媛県知事

氏名

愛媛県指定登録機関

様

公益社団法人 愛媛県建築士会会長

勤務先等

勤務先(部課名まで書くこと。)	所在地(番地まで書くこと。)	在職期間の合計	
		時期	年月数
		年 月から 年 月まで	年 月

在職期間		地位・職名	建築実務の内容(建築士法施行規則(昭和25年建設省令第38号)第1条の2)
時期	年月数		
年 月から 年 月まで	年 月		
年 月から 年 月まで	年 月		
年 月から 年 月まで	年 月		

建築実務の詳細		建築実務経験期間の合計	
		年 月	

1	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)				

2	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)				

3	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)				

4	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時 期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)			
5	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時 期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)			
6	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時 期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)			
7	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時 期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)			
8	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時 期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)			
9	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			時 期	年月数
			年 月から 年 月まで	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(用途、構造、規模、担当業務等について、できるだけ具体的に書くこと。)			
※経由庁(機関)記載欄		※登録機関記載欄		

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 不要の文字は、抹消すること。